



## 物を大切にすること



7月。3年生にとっては部活動が引退の時期です。引退した人にとっては、2年と3~4か月、熱心に取り組んできた部活動を終え、手持ちぶさたな気持ちになっている人もいることでしょう。毎日のように動いていた体、時間に追われるようにして通っていた放課後の部活動。その流れが止まると、ふっと時間の流れ方まで変わったように感じますよね。

さて、ここで一つ考えてみてほしいことがあります。みなさんがその部活動で使ってきた、道具や用具は今、どうしていますか？ラケット、スパイク、グローブ、シューズ、ユニフォーム、ペン、ジャージなどなど。毎日手にしてきた、汗や土、涙や笑顔が染み込んだ、自分の大切な「相棒たち」です。「もう使わないからお払い箱」「引退したからしまい込むだけ」、本当にそれでいいのでしょうか。使い終わった物、役目を果たした道具だからこそ、感謝の気持ちを込めて、きちんと扱ってあげてほしいものです。例えば、泥を落として乾かす。破れた部分を縫っておく。ありがとうと心の中で声をかけながら、箱にしまう。そんなちょっとした行動が、そのものに対する「敬意」になります。物を大切にすること。それは、「ともに過ごした時間を大切にすること」という気持ちを、行動で表すことです。

ここでひとつ、新聞記事を紹介したいと思います。読売新聞の「人生案内」というコーナーに、ある20代女性からこんな相談が寄せられました。

大変恥ずかしいのですが、幼い頃から大事にしているぬいぐるみがあり、そこから離れることができません。普段は普通の会社員として勤めていますが、家に帰るとすぐにぬいぐるみを手にして、ずっと手放せません。一緒に住んでいる母には、あきれられています。何度もぬいぐるみを封印しようとしてました。押し入れにしまったり、捨てようとしてみたりしましたが、数時間後には、ぬいぐるみのことで頭がいっぱいになり、気がつくと手にしてしまっているのです。私の年齢になって、このような人はいないだろうと思うと、恥ずかしい気持ちでいっぱいになります。私は心が子どものままで、成長できていないのでしょうか。いつか、ぬいぐるみを忘れることができるのでしょうか。



この質問に対して、作家の“いしいしんじ”さんは、こんなふうに答えています。

ぼくは32歳で結婚した。相手はその時31歳だった。引っ越し先の荷物の中に「大家族」とサインペンで書かれた段ボール箱があった。開くと、猫、羊、ゾウ、種々様々なぬいぐるみが折り重なって、抱きしめ合うように入っていた。白猫のぬいぐるみが家族のようになった。ともに食卓を囲み、ともに眠り、九州、北海道、ニューヨークと、どこへでも旅した。家内のもとに宿ってくれた命が元気に育つよう、白猫は每晚、家内のおなかごしに相撲をとった。そして毎回わざと負けた。その命は無事に生まれ、現在中学2年の男子に成長した。今もたまに白猫は夕食の席につく。家内の作る餃子（ギョーザ）が好物なのだ。ぬいぐるみは主人ではないし、じかに語りかけてもこない。けれども間違いなく、ともに時を過ごす大切な仲間、家族になり得る。

封印しなくてよい。忘れられるはずがない。幼時から全ての記憶が、小さなその体には染みこんでいる。何年、何十年先かもしれない。いつか、時々押入れから取り出し、一度抱きしめてもとに戻す、そんな関係になっているだろう。それだけであなたは、満ち足りた記憶に包まれる。ぬいぐるみもきっと同じだ。

この言葉を読んで、「物」との関係について、改めて考えさせられました。物はただの道具ではなく、自分の人生の一部になり得るということ。だからこそ、ただ「役目が終わった」ではなく、「ありがとう、ここまで一緒にいてくれて」と、気持ちを込めて扱いたい。何も、ぬいぐるみだけの話ではありません。部活動で使ってきた用具、授業で使うノートや筆記用具、机や椅子、校舎の壁や床、日常でふれているすべての「物」に対して、少しでもそんな気持ちをもてたら、毎日はきっと変わってくるはずです。人には「ありがとう」と言えるのに、物には言えないということはありません。



私たちは、ふだん気づかないうちに、たくさんの「物」に支えられて生きています。それに気づき、「自分のためにありがとう」と思えることが、「物を大切にすることの本質なのだと思います。感謝の気持ちをもって、大切に使う。きちんと手入れをして、丁寧にしよう。そんな、当たり前でシンプルな行動が、実は一番大切な「物への思いやり」なのではないでしょうか。

この夏、これまで頑張ってきた日々を一緒に歩んできた物に、もう一度目を向けてみましょう。そして、「ありがとう」を伝える気持ちで、次に向けての一步を踏み出してほしいと思います。



## ■来週の予定 (7/14 (月) ~ 7/18 (金))

| 月日          | 組 | 1   | 2   | 3   | 4   | 5   | 6   | 備考  |
|-------------|---|-----|-----|-----|-----|-----|---|---|
| 7/14<br>(月) | A | 総合  | 理科2 | 国語  | 美術  | 社会2 | 英語  | ヤギカフェ<br>(放)合唱コン実行委員会   |
|             | B | 総合  | 理科1 | 数学  | 国語  | 英語  | 社会1   |   |
|             | C | 総合  | 国語  | 社会2 | 理科1 | 美術  | 英語  |   |
| 7/15<br>(火) | A | 体育  | 社会2 | 社会1 | 英語  | 数学  | 総合  |  |
|             | B | 社会1 | 体育  | 国語  | 理科1 | 英語  | 総合  |   |
|             | C | 社会2 | 理科1 | 体育  | 英語  | 数学  | 総合  |   |
| 7/16<br>(水) | A | 理科1 | 英語  | 家庭  | 社会1 | 体育  | /   |  |
|             | B | 英語  | 理科1 | 技術  | 体育  | 数学  |   |   |
|             | C | 国語  | 英語  | 理科1 | 家庭  | 体育  |   |   |
| 7/17<br>(木) | A | 数学  | 理科1 | 学活  | 英語  | 大掃除 | 大掃除<br>給食(終)<br>(放)指揮者・伴奏者の会<br>※ <b>ジャージ登校</b> |   |
|             | B | 美術  | 社会2 | 学活  | 数学  |     |   |   |
|             | C | 数学  | 社会1 | 学活  | 英語  |     |   |   |
| 7/18<br>(金) | A | 終業式 | 学活  | /   |     |     |   | 終業式 ※標準服<br>職員会議<br>※給食なし   |
|             | B |     |     |     |     |     |   |   |
|             | C |     |     |     |     |     |   |   |

※「社会1」はI先生、「社会2」はM先生です。

※「理科1」はK先生、「理科2」はM先生です。

※予定の変更等は、朝・終学活等で連絡します。\_\_\_\_\_は授業変更の箇所です。